

MS型研究開発事業についての一考察

2019年4月22日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

理事長 石塚 博昭

- 国民に分かりやすいという点は重要。
- 他方で、産業界を巻き込んだ取り組みにするためには、産業界にも魅力的な社会像やミッションとしてムーンショット目標を示すことも重要ではないか。

目標のあり方について



例えば、

- ①CO₂原材料化、サーキュラーエコノミーやバイオエコノミーによる「世界のCO₂排出量ネットゼロ」を実現
- ②「あらゆるものが繋がった未来のまちづくり社会活動」により究極の利便性や安全・安心を実現、
- ③「生物学的限界を超えた身体機能の獲得」により年齢性別を問わず誰もが参加できる社会を実現

など、産業界にとって今後のビジネスチャンスを予感できるような目標を期待したい。

NEDOのマネジメント体制（案）

